

2011年12月14日制定

2013年11月6日改定

2015年10月21日改定

## 執筆・投稿規程

1. 本誌に掲載される論文の内容は未公開のものに限る。
2. 原稿に記述された内容は、一般的な臨床・研究に関する法令や倫理規程にしたがっていないなければならない。
3. 投稿論文は、研究論文（事例研究を含む）、研究動向、その他とする。
4. 原稿の長さは、原則として本文・文献・図表・付表などをすべて含み、20664字以内（1ページ800字：25字×32行）とする。
5. 論文には、表紙をつけ、表題、著者名、所属機関（すべて邦文と英文を併記）、および投稿者の連絡先を記入すること。
6. 英文の表題は、文頭の頭文字のみ大文字で表記すること。
7. 投稿論文は、常用漢字、現代かなづかいを用い、簡潔・明瞭に記述する。
8. 原則として原稿はワープロ類による横書きとする。
9. 上記以外の原稿の書式（本文・図表・引用文献）は、日本心理学会の“執筆・投稿の手引き”に準じる。ただし、英文アブストラクトは不要とする。
10. ページの超過分に係る費用、およびカラーの図版など、原稿印刷に関し特に費用を要するものは、原則として著者の負担とする。
11. 本誌に掲載された論文の著作権、複製権、ならびに公衆送信権は、同志社大学心理臨床センターに帰属する。ただし、論文の内容に関する責任は、各論文の著者が負う。
12. 原稿は、編集委員会宛にオリジナルの原稿とそのコピー、および電子ファイル1部を投稿すること。
13. 投稿論文が投稿チェックリストの全ての項目に該当することを確認し、投稿チェックリストを原稿とともに提出すること。
14. 執筆・投稿規程の改廃は、編集委員会において決定する。

附則 この規程は2011年12月14日から施行する。

附則 この規程は2013年11月6日から施行する。

附則 この規程は2015年10月21日から施行する。

## 編集規程

1. 本誌は、心理臨床科学と称し、同志社大学心理臨床センターの機関誌として、原則年1巻発行する。
2. 本誌への投稿は、原則として同志社大学心理臨床センターに所属するものに限る。ただし、共著者として、その他の者を含むことを妨げない。
3. 本誌は、編集委員会の責任に基づき編集・発刊の業務がなされる。
4. 本誌には、臨床心理学、およびその周辺領域に関する研究論文（事例研究を含む）、研究動向、その他を掲載する他、同志社大学心理臨床センターにおける講演・活動報告等を掲載する。
5. 編集委員会は投稿論文を査読する。その際、関連する専門領域の研究者に査読を依頼することもある。
6. 論文の採否は編集委員会で決定する。
7. 編集委員は、同志社大学心理臨床センターに所属する教員により構成する。
8. 編集規程の改廃は、編集委員会において決定する。